

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：国際化推進費

## 事業名【新】南米県人会記念式典の開催支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 観光国際局 国際交流課 国際交流係 電話番号：058-272-1111(内3974)

E-mail：c11345@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 9,450千円 (前年度予算額： 0千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	9,450	0	0	0	0	0	0	0	9,450
決定額									

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和5年で、ブラジル岐阜県人会が創立85周年、在亜岐阜県人会が創立50周年、ペルー岐阜県人会が創立40周年を迎え、現地で周年式典が開催される。県人会功労者の表彰、記念品の贈呈、式典での県人会若手による岐阜県紹介コーナーの設置、県代表団の式典参加を通じ、岐阜県人の功績を讃え、協力体制の維持や強化を図る。

## (2) 事業内容

## ① 周年記念式典事業

- ・県人会功労者への表彰・感謝状、記念品贈呈
- ・記念式典における県産品等を展示する岐阜県紹介コーナー設置にかかる出展費用、県産品の調達費用等

## ② 交流・人材育成事業

- ・地域コミュニティの担い手の核となり得る人材として、若手リーダーを育成支援(県内視察や県内南米コミュニティとの交流)

## (3) 県負担・補助率の考え方

令和5年度は南米(伯・亜・秘)県人会が、移住・会創立にかかる周年(5年毎)の節目で、岐阜県人の功績を讃えること、南米岐阜県人会との繋がりを県民に広く周知することは、本県との協力体制の強化、更なる交流の発展に繋がるため、県負担は妥当。

## (4) 類似事業の有無

無し

### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	5,017	旅費、宿泊費、日当
需用費	431	消耗品費、印刷製本費
役員費	515	現地通訳、携帯電話・データ通信代
委託料	980	懇談会開催費、物品輸送費
その他	2,507	自動車借上料、会場借上料、負担金
合計	9,450	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 国・他県の状況

- ・熊本県「ペルー熊本県人会創立100周年記念式典」(2019年)
- ・愛知県「ブラジル愛知県人会創立60周年記念式典」(2018年)
- ・沖縄県「沖縄県人アルゼンチン移住110周年記念式典」(2018年)
- ・三重県「ブラジル三重県人移住105周年、協会創立75周年記念式典」(2018年)
- ・静岡県「ブラジル静岡県人会創立60周年式典」(2017年)
- ・千葉県「ブラジル千葉県人会創立60周年記念式典」(2017年)

#### (2) 後年度の財政負担

本県と南米各地との交流促進のため、今後も5年毎に負担する。

#### (3) 事業主体及びその妥当性

県出身者の移住者支援施策であり、県負担は妥当。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 県人会の功績を讃えることで、県から移住した方々の郷土意識を高め、ブラジル岐阜県人会と本県との協力体制の維持、強化を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

### ○指標を設定することができない場合の理由

記念式典開催等の直接的効果を定量的に評価できないため。

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 3 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>近年では3世、4世と世代が下るにつれ、県人会組織において会員の高齢化、入会者の減少、会員子弟の日本語能力の低下等が進み、日本や出身地域へのアイデンティティが低下し、つながりが希薄になりつつある。県出身南米移住者とのつながりを保ち、岐阜県人会及びブラジル本国との良好な関係を保つため、事業の必要性は高い。</p>
<p>・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  <small>3 : 期待以上の成果あり                  2 : 期待どおりの成果あり                  1 : 期待どおりの成果が得られていない                  0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>各岐阜県人会と本県との良好な関係が保たれ、令和4年度の岐阜県人世界大会実施に繋がった。また、県内各市においても姉妹都市等との交流が継続している。</p>
<p>・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか)  <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>記念式典開催にあたっては、ブラジル岐阜県人会の組織及び財政事情を考慮した最小規模での支援を行うこととしている。</p>

### (今後の課題)

<p>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b>                  各岐阜県人会において中心的役割を担う会員が高齢化し、2世、3世への世代交代が進むことで、郷土意識の低下が懸念されている。それに伴う県人会活動の縮小と各種県事業への支障が生じる可能性がある。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b>                  若い世代の県出身者としての自覚と県人会への帰属意識を高め、継続した関係構築を図る。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	